



株式会社沖縄UKAMI養蚕

— 農福連携が創り出す沖縄ナチュラルシルク —



沖縄総合事務局選定



農福連携によるシルク分別作業

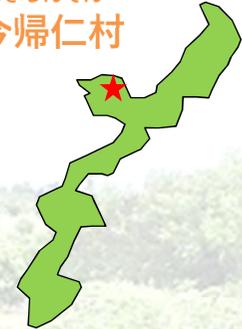
ビジネス部門

耕作放棄地対策

農福連携

高齢者の活躍

なきじんそん
沖縄県 今帰仁村



概要

- 化粧品の原材料等の非繊維分野で利用される地域固有の生物資源「沖縄産エリ蚕」を用いたナチュラルシルクを、高齢者雇用や福祉事業所と連携した「農福連携」の取組を取り入れて生産。海外・国内での販売を通し、高品質の県産製品を広く発信。
- 2013年から廃校舎を利用してエリ蚕の養蚕を開始し、エリ蚕の餌となる沖縄で通年栽培可能なキャッサバ等の栽培には、耕作放棄地を借り受けて整備・活用するなど、地域資源を有効活用した取組を行っている。

成果

- 生産から販売までの各段階で、顔の見える安心安全な商品であることが受け入れられ、2016年からフランスパリにて自社ブランド商品を販売。2020年には国内にも販路を拡大。
- 耕作放棄地の活用面積は年々増加し、2020年度までに2.4haを整備。遊休地の解消に貢献している。
- シルクの分別作業を担ってもらった就労系福祉事業所利用者の延べ人数は2016年度の10名から、2020年度には192名まで増加。



フランス パリでのスキンケア商品の販売風景



耕作放棄地を活用したキャッサバ栽培